

## 広告企画書

2019年2月28日発売号

Advertising Project Proposal  
March 2019

# 商店建築

SHOTENKENCHIKU

### ●広告料金表抜粋

掲載スペース	カラー	モノクロ	サイズ(天地×左右mm)
第1ブロック	490,000円	——	297×210mm
記事対向1頁	490,000円	——	297×210mm
1頁	450,000円	185,000円	297×210mm
1/2頁	250,000円	95,000円	132×185mm
記事中縦1/3頁(後付)	180,000円	——	272×56mm

※広告料金には別途消費税8%がかかります。

※広告企画関連広告は紹介記事の周辺に集中して掲載いたします。

※その他のスペース、タイアップ広告については、お問い合わせ下さい。

### ●媒体概要

創刊 …………… 1956年8月  
発行部数 …………… 60,000部  
販売方法 …………… 全国書店販売  
定価 …………… 1,944円(税別)  
製本・開き …………… あじろとじ・左開き

### ●読者層

建築・店舗設計事務所 …… 46.7%  
店舗設計施工会社 …… 26.5%  
建設会社 …………… 8.5%  
小売店・飲食店 …………… 7.2%  
その他 …………… 11.1%

#### 取り扱い広告代理店

### 株式会社 商店建築社

東京本社 / 〒160-0023 東京都新宿区西新宿7-5-3 TEL: 03-3363-5760

大阪支社 / 〒542-0086 大阪府中央区西心斎橋1-9-28 TEL: 06-6251-6523

<http://www.shotenkenchiku.com>

#### 3月号のラインナップ

ガラス・アクリル素材

アンティーク&ビンテージ家具・建材・設備

ジャパンショップほか展示会直前情報

# 広告企画書

Advertising Project Proposal

## ● 広告企画

## ガラス・ アクリル素材

軽快な空間をつくる透明感あふれる  
ガラスやアクリル素材を紹介

商空間における非日常感や高級感を演出するために欠かせないガラス・アクリル素材。床や壁、ファサードなどはもちろん、パーティションやショーケースなどで幅広く活用されています。昨今、ガラスやアクリルの性能が高まり、強度や透明度、色彩の表現力が向上し、機能性や意匠性に優れた製品が増えています。また、ファブリックや和紙、突板、メタリック素材などの異素材と組み合わせた製品も数多く見られます。本企画では、魅力的な商空間を構成するガラス・アクリル素材を施工例とともに紹介します。

- 発売日 ..... 2019年2月28日
- 広告申込締切日 ..... 1月15日
- 広告原稿締切日 ..... 1月21日

## ● ジャパンショップほか展示会直前情報

## 「街づくり・店づくり総合展見どころガイド」



2019年3月5日（火）～8日（金）の4日間、東京ビッグサイトで開催される「JAPAN SHOP」「建築・建材展」を始めとする各展示会に先駆けて、出展各社の展示内容などの情報を1/8ページの特別広告枠で紹介いたします。

協賛広告料金：60,000円

詳細は別紙企画書をご覧ください。

## 広告企画とは？

広告企画では、毎月テーマを設け、デザインや機能性に優れた店舗用建材や設備製品を1ページあたり3～4点のスペースで多数紹介します。掲載内容は、製品・施工事例写真(1～2点)、製品紹介文(300字以内)、会社情報のほか、読者が簡単に資料請求を行える「資料請求番号」を記載します。



## 誌上プレゼンテーションとは？

誌上プレゼンテーションでは、専門スタッフによる各社への取材を元に、製品のスペックだけでなく、製品の開発意図や各社の企業姿勢などを記事(有料)として掲載する特別協賛広告企画です。写真は、ご提供いただいた製品・納入写真を使用します。紹介用記事は、弊社にて取材の上作成します。

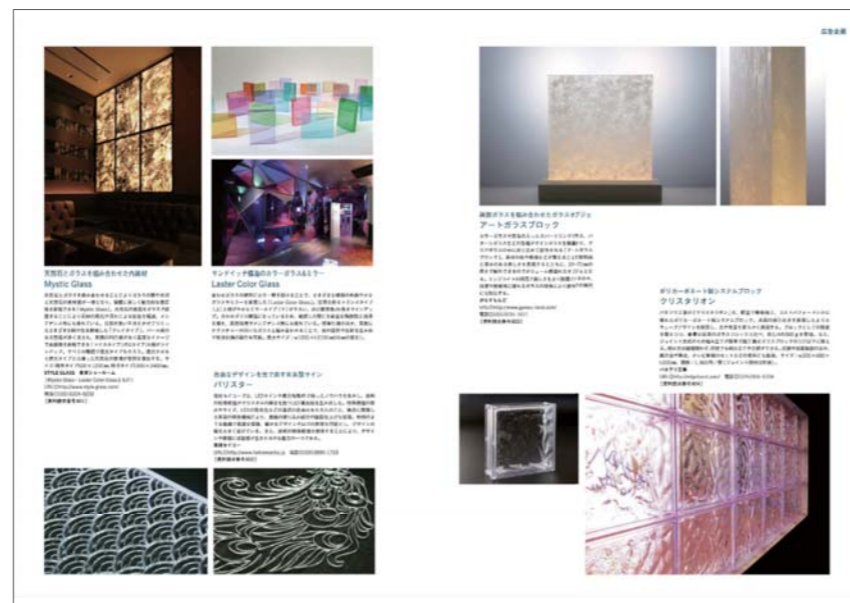


## ● 特別協賛広告企画：誌上プレゼンテーション

## アンティーク& ビンテージ家具・ 建材・設備

アンティーク家具・什器、ビンテージ  
感を演出する建材や設備を紹介

独特の存在感を放つビンテージ製品や深い味わいを持つアンティークを取り入れた重厚な空間、鉄と木材を組み合わせたチェアやテーブル、ホーロー製の大型ランプなど、工場や倉庫用の工業部材や家具、照明を使用したインダストリアルな雰囲気の空間が増えています。本企画は、魅力的なアンティーク、ビンテージ製品を扱うメーカーや各ショップにスポットを当てた特別協賛広告企画です。当社専門スタッフが各企業の特徴を取材し、記事形態にまとめて紹介します。



掲載イメージ

### 広告対象製品

ガラス/カラーガラス/ガラスブロック/スタンドグラス/ガラススタイル/アクリル/樹脂素材/パネル材/光床/光壁 ほか



掲載イメージ

### 対象製品

ビンテージ・アンティーク家具、照明、什器/ビンテージ・アンティーク建材、古材、レンガ/ドア・ドアノブ・レバーハンドル/インダストリアルプロダクト/リプロダクト/エイジング加工 など

### 掲載スペースおよび料金

1ページ：200,000円(写真2～3点使用) 1/2ページ：120,000円(写真1～2点使用)

\*写真は、ご提供いただいた製品写真や施工例写真を使用します。  
\*紹介用記事は、弊社にて取材のうえ作成します。

## 今後の予定企画

月号	発売日	申込締切日	原稿締切日	広告企画
4月号	3月28日	2月15日	2月20日	1/8 ページ「店舗建材&設備ガイド 2019 春」 メタリック素材 コントラクトファニチャー(※)
5月号	4月27日	3月15日	3月20日	展示会プロダクトレポート(※)

(※) 誌上プレゼンテーション：メーカー取材を元に、製品のスペックだけでなく、製品の開発意図や企業姿勢などを記事(有料)として掲載します

# 商店建築

# 3

月号

編集・予定企画

連載・予定企画

## 罫種特集 1 「エッセンシャル・レストラン」

～剥き出しの質感と正直さが生み出す“現代の空気”～

現代の精神性を最も反映した商業空間はどのような空間か。いくつかの答えがありますが、その一つが、素材で勝負する空間です。下地そのものが仕上げとなり「化粧」を施さず、素材が剥き出しの空間。石、木、金属など素材自体が魅力的で深みがあり、嘘がなく、本質を大切にデザイン。このような現代のマインドを反映した空間デザインのレストラン、名付けるなら「エッセンシャル・レストラン」。そうした空間を生み出している代表的なデザイナーである、柳原照弘氏や元木大輔氏が設計された店舗をはじめ、注目のエッセンシャル・レストランをまとめて紹介します。

## 罫種特集 2 「託児所・保育園・幼稚園」

少子化の時代ながら、男女が平等に社会で働く時代に、「子供の空間」の重要性が高まっています。託児所、保育園、幼稚園の空間デザインにおいても、工夫や個性が必要になってきました。そこで、そうした空間の設計依頼が、これまで商業空間の設計を多く手掛けてきたデザイナーにも来るようになってきました。このような事例をまとめて紹介します。

## 特別企画 1 「商業ビルの計画手法」

東京・青山や上野、千葉などにある、百貨店やショッピングモールの共用デザインを特集します。消費者に「あの場所へ行ってみよう」と思わせることができるかどうか。そこが、商業空間づくりの一つの大きなテーマです。「つい行きたくなる」「つい長居してしまう」「つい買いたくなる」商業集積地をつくれるか。写真と図面とインタビューなどで明らかにします。

## 特別企画 2 「マテリアル系特集」

カフェ、レストラン、ショップなど、あらゆる業態の店を対象に、「マテリアルで店の雰囲気をつくってしまう店」を特集します。オリジナルの鈍いゴールド塗装で、個人的なカウンターをつくったカフェ。錫（すず）のパネルで壁面を彩る伝統工芸ショップなどさまざまな事例を紹介します。

## 新連載企画

### 「1980年以降のインテリアデザイン史」(仮題)

デザイン批評家で編集者の鈴木紀慶氏が、「1980年以降」を対象に、店舗インテリアデザインの歴史を書き起こしていきます。1980年までのインテリアデザイン史は、同氏や他の研究者やデザイナーが執筆しています。しかし、それ以降の歴史はまだあまり整理されていません。そうした未踏の領域へ、史的視点から切り込んでいきます。

### 「ヤミ市から見る盛り場の変遷 ～横丁、マーケット、界隈性の歴史を歩き直す」(仮題)

私たちは今、横丁でお酒を飲んだり、細い路地と小さな無数の店が絡み合う界隈性あるエリアを歩き、「なんだか、ちょっと怪しげ。でも人間味を感じるし、居心地がいい」なんて言いながら、楽しんでいます。このようなエリアを都市史研究家の石樽督和氏と歩き、フィールドワークします。そして、同氏から史実に基づくレクチャーも行います。